

産業経済 功績たたえる

山形 三浦記念賞の2氏1団体表彰



産業経済の向上に功績があつた個人、団体をたたえる「三浦記念賞」の表彰式

が8日、山形市のパレスグランデールで行われ、市中小企業連盟会長の和合成治氏(77)・十日町市長と高島電機会長の井上弓子氏(69)・城北町、コンクリート圧送工事のヤマコ(十文字天神東、佐藤隆彦社長)に賞状を授与した。

三浦新七博士記念会の代表理事・佐藤孝弘山形市長が「本市の先導的役割をついていただき、尽力に敬意を表する。産業、経済の発展と地域振興のため一層の力添えをお願いしたい」と

産業経済の尽力者をたたえた
第53回三浦記念賞表彰式
=山形市・パレスグランデール

活性は必須で、微力ながら精いっぱい努力する」などとそれぞれ謝辞を述べた。和合氏は同連盟会長として会員団体や若手従業者を育成し、山形米穀商業協同組合理事長としても県産米の販路拡大などに尽力。井上氏は山形商工会議所副会頭やみやぎ・やまがた女性交流機構会長として、女性経営者の交流促進、能力發揮の環境づくりを進めた。ヤマコ(は国内有数のコンクリート圧送業者としての地位を確立し、幅広い事業

も展開して市の振興発展に寄与している。

賞は経済学者で、西羽銀行(現山形銀行)の頭取、東京商科大学長などを務めた故三浦新七博士の功績をたたえて創設。53回目を数え、90個人、55団体が受賞した。